



柱目^{フレックス}FLex[®]

セキノ興産 検索

<http://www.sekino.co.jp>



 屋根・壁・太陽光発電・・・創エネで未来をリード！
セキノ興産

お問い合わせは…

※ 柱目FLexはJFE鋼板株式会社の商標および登録商標です。
※ 改画の為、予告なく内容を変更する場合がございます。
※ 無断転載・無断複製はご遠慮ください。

MS-170801 1707403BF

 屋根・壁・太陽光発電・・・創エネで未来をリード！
セキノ興産

VOL.4

柔軟かつ強い屋根。
 日本古来の板葺を連想させる意匠性。

意匠性

目 (=木の年輪が平行な目) の印象を金属屋根で表現した目FLEX[®]。一定の間隔で凹凸加工を施した幅広の平リブは洋風にも和風にも溶け込みます。業界初の製造(加工)技術により実現した当製品は、建築物に気品と安定感を演出します。

耐久性

基材には、耐食性など多くの優れた機能性を誇るGL(ガルバリウム)鋼板を採用しています。薄くて軽い金属屋根は、加工性に優れています。さらに目FLEX[®]は、曲げ加工部のクラック(亀裂)が生じるリスクを軽減するため、めっき層を軟質化させたガルフレックス仕様となっています。

クロメートフリー塗装鋼板

JFE 極み-MAX[®] 〈ガルフレックス仕様〉

ガルフレックス仕様とは

特殊処理により、めっき層の溶融亜鉛-5%アルミニウム合金めっき鋼板レベルの軟質化を実現

めっき層の軟質化

曲げ加工性の向上

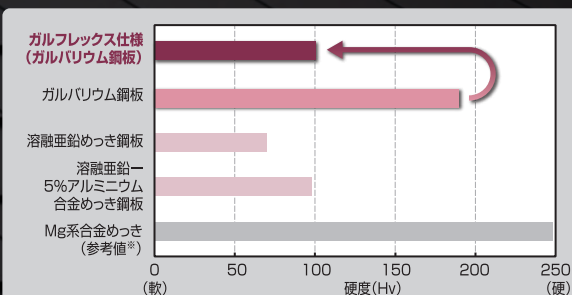
曲げ加工性の向上

塗装めっき層の加工部の亀裂軽減
 加工部の耐食性向上

ガルフレックス仕様の曲げ加工評価例



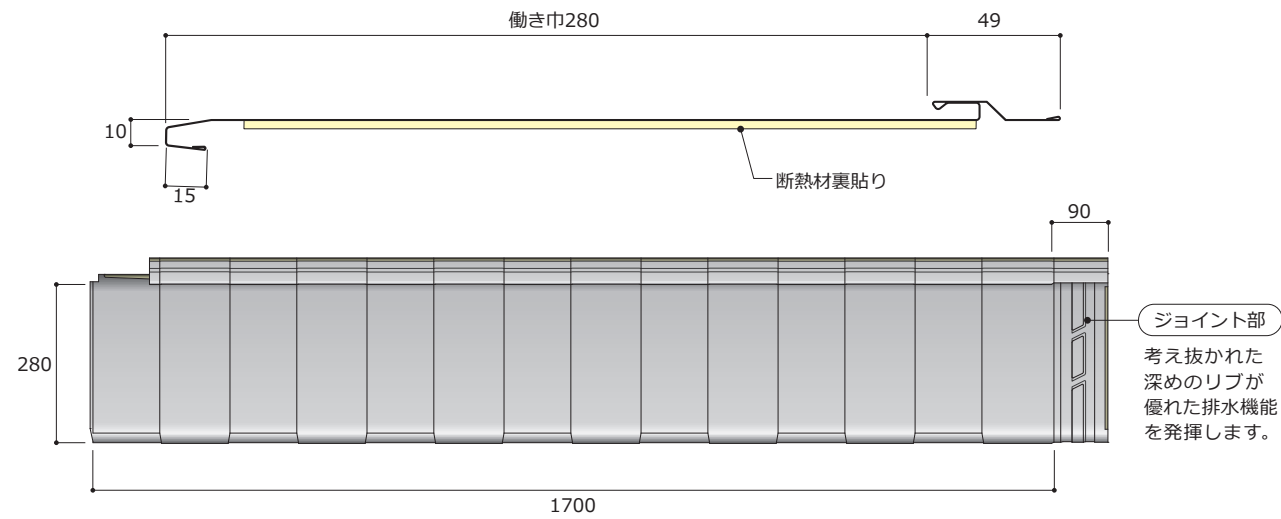
各種溶融めっき層のマイクロビッカース硬度(荷重0.5g)



不燃認定 NM-8697
 JIS 取得 JIS G 3322

※Mg系合金めっき: Hv ≧ 300

■ 本体形状 (単位: mm)



■ 設計参考仕様

使用原板厚	0.4 mm
使用原板巾	407 mm
働き巾	280 mm
働き長さ	1700 mm
単位重量	5.12 kg / m ²
m ² 当り必要m数	3.57m
屋根勾配	25/100 以上(一般地域) 30/100 以上(積雪地域)
裏貼り断熱材	標準(ポリエチレンフォーム)

※ 商品の外観・仕様は改善のため予告なしに変更することがあります。
 ※ 裏貼りの色は、ロットにより多少異なります。
 ※ 屋根流れ長さが 10m 以上の場合はご相談ください。

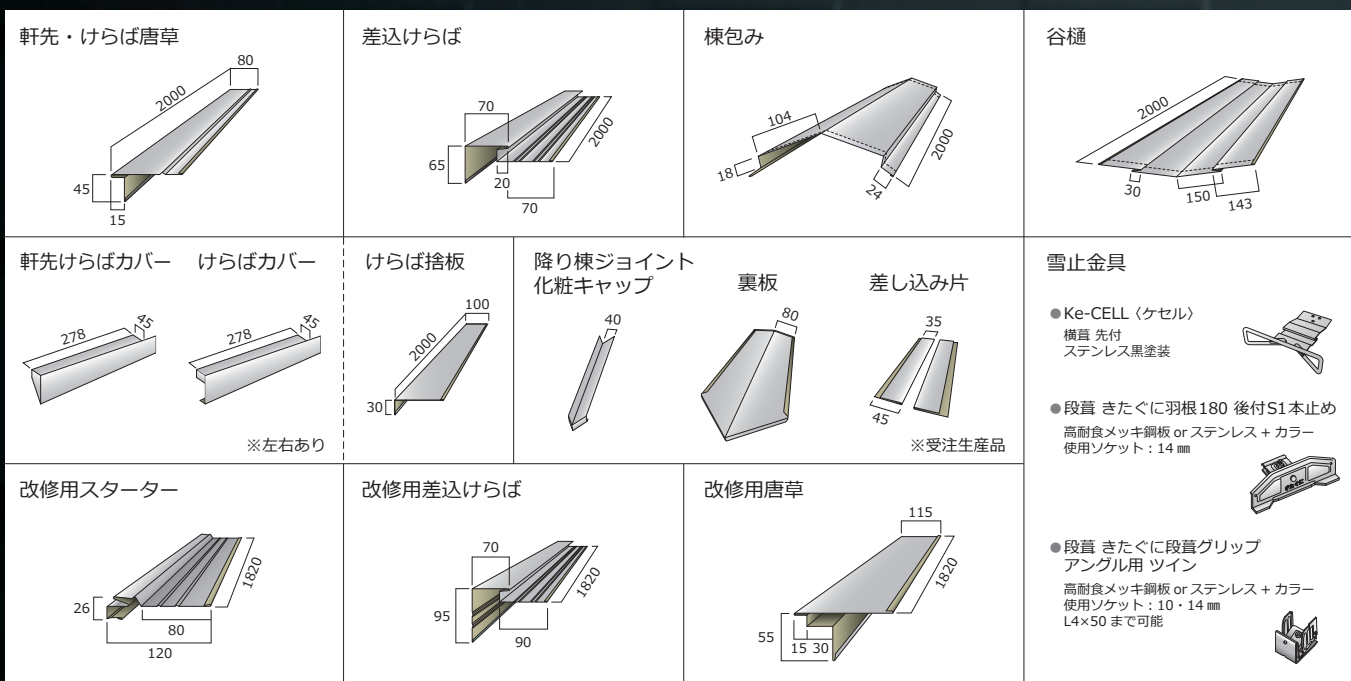
■ 製品タイプ



※ 右記試験データをご参照の上、詳細についてはお問い合わせください。



■ 附属部材 (単位: mm)



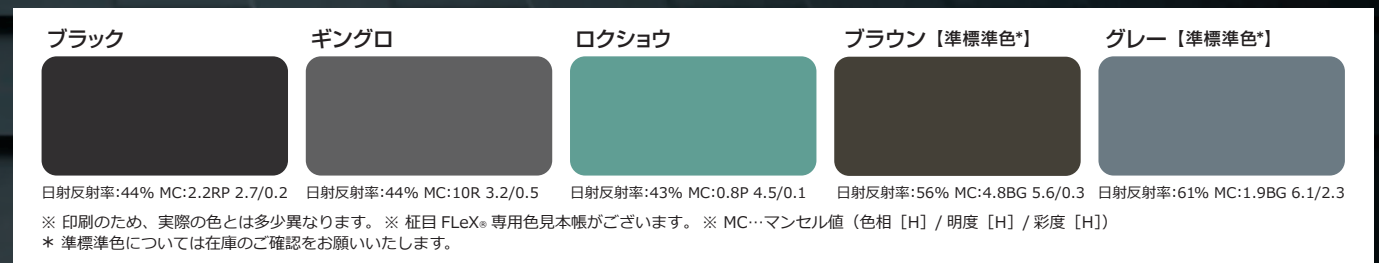
■ 施工事例



施工事例動画 (140MB)



■ 色調 塗膜保証15年・穴あき保証25年



■ 推奨雪止 存在感を消せる先付雪止金具「Ke-CELL〈ケセル〉」



■ 諸性能



柂目FLeX®にも太陽光発電システムが設置できます！

① 屋根材の施工



② 専用金具を取付ける



③ モジュールを設置する

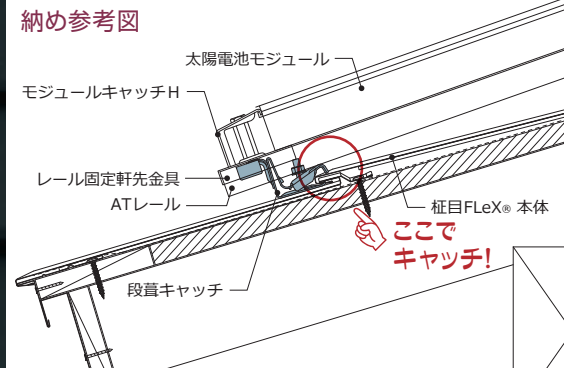


雪止技術を応用!! 安心のキャッチ工法

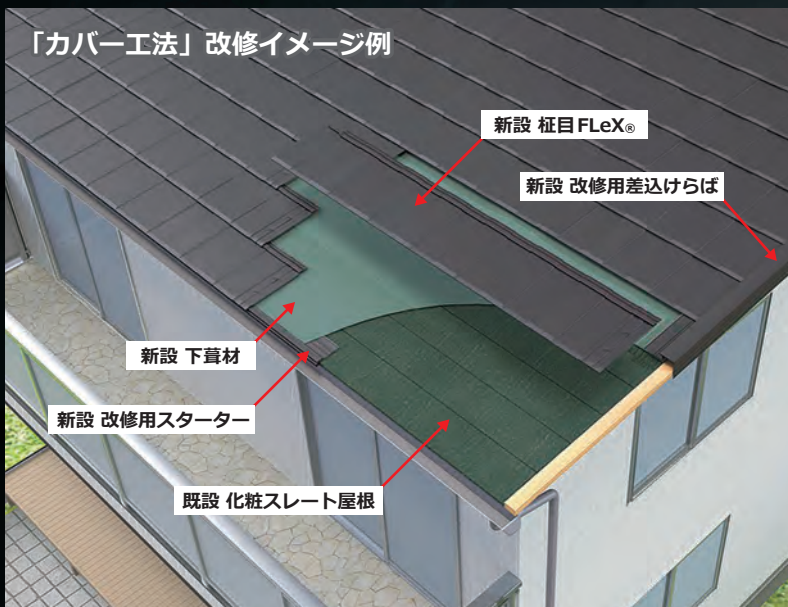
セキノ興産の金属屋根に穴をあけない工法は、当社オリジナルの専用取付金具で、屋根材をつかみ込んで固定する工法（＝キャッチ工法）です。金属屋根に一切穴をあけずに設置可能なので、雨漏りの原因を作りません！金属製屋根材の薄さ＆優れた加工性を活かしたこの工法は、2000年に開発されて以来進化を続けており、雨漏りクレーム0件を継続中です。屋根の形状に合わせて工夫を重ねた当工法は、柂目FLeX®に対応可能です。

since 2000 雨漏り0 継続中！
2017年8月現在

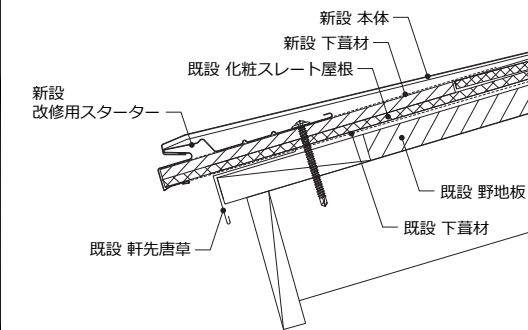
詳しくはこちらをご参照ください！
「太陽光発電システム まるわかり Book」



屋根の傷みを放置すると、雨漏りの原因に！
柂目FLeX®は既存屋根に重ねて改修ができます。



カバー工法 納め参考図 (軒先部 / 改修用スターター 仕様)

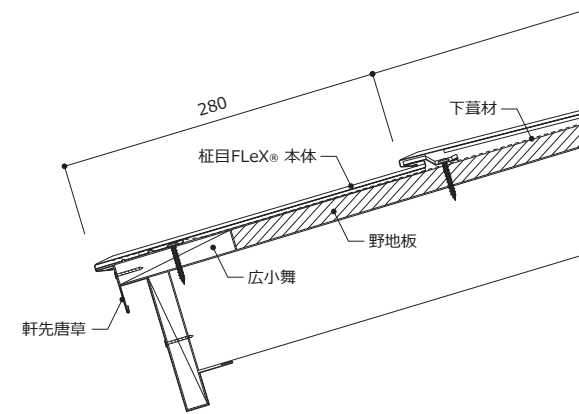


葺き替え — カバーできなくても大丈夫！ —

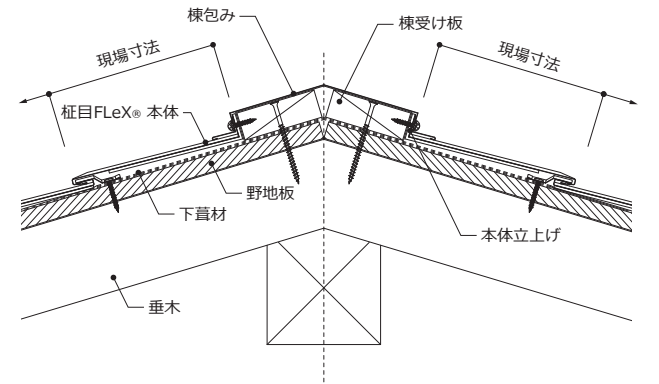
たくさんのメリットがあるカバー工法ですが、全ての屋根に対応しているわけではありません。既存屋根の種類や屋根下地の劣化などにより対応が困難なケースもあります。このような場合は、屋根材の撤去・下地の補修等を施す必要があります。軽量の金属屋根への葺き替えは、長年耐えてきた建物への負担が軽減します。

納め参考図 (単位：mm)

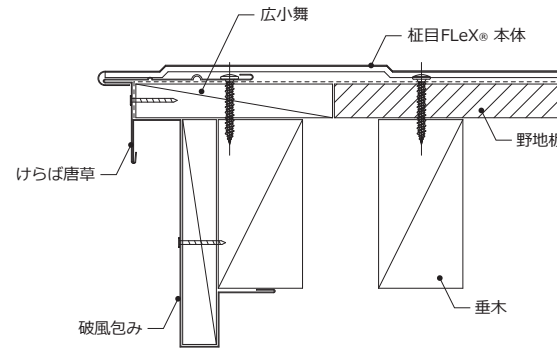
● 軒先部



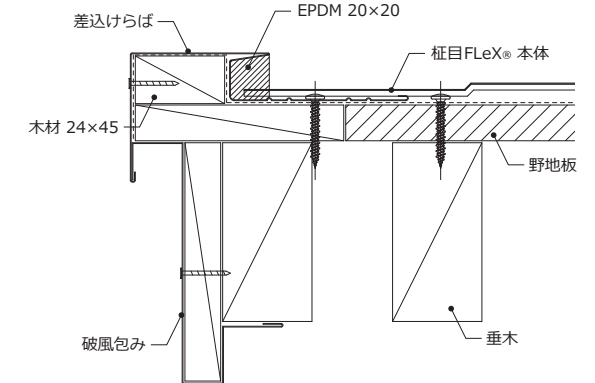
● 棟部



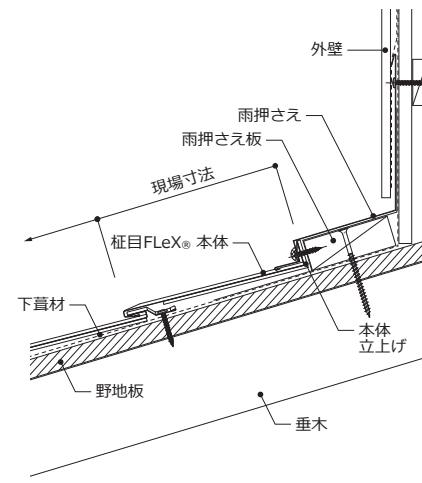
● けらば部 (けらば唐草 仕様)



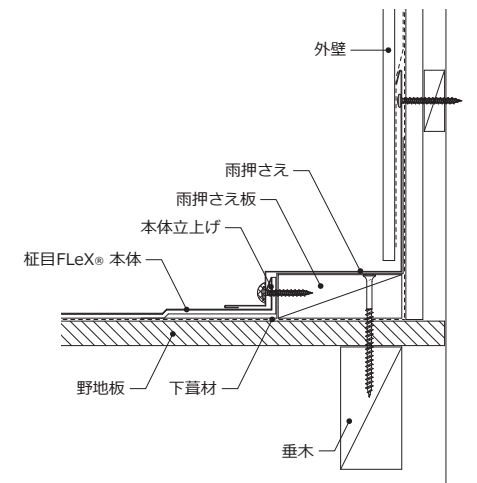
● けらば部 (差込けらば 仕様)



● 壁取合部 (水平方向)



● 壁取合部 (流れ方向)



※ 納め方の詳細については、別途「柂目FLeX® 施工マニュアル vol.1」をご参照ください。